

U-コーヒーショップ演習 ウェブ開発入門完全攻略C

トラブルシューティングの方法

1. サンプルコードと見比べる。
2. サンプルコードを利用してサイトを表示。
同じ問題が再現するか確認。
3. 問題がありそうな部分のコードを、
サンプルコードからコピーアンドペーストで
少しずつ置き換えてみる。

コードとの差分 (diff) を表示する方法

<https://blog.proglus.jp/5112/>

ブラウザで2つのコードの差分 (diff) を表示できる Mergely を使ってみよう

<https://editor.mergely.com/>

Html ファイル

CSS フォルダー とファイルの作成

Img フォルダー作成

HTML リセット

<https://html5doctor.com/html-5-reset-stylesheet/>

02-create-files

フォルダ・3 KB



css_cafe.txt

テキスト書類・890 バイト



html5reset-1.6.1.css

CSS・2 KB



からならずリセットCSSを先に読ませないといけない

```
<link rel="stylesheet" href="css/html5reset-1.6.1.css" />
```

```
<link rel="stylesheet" href="css/base.css" />
```

Txt を body タグの中に貼り付けておく

HTML マークアップ セクション 10 実戦 157

<body id="home"> ページごとに ID をつけておく

Header で ロゴと ナビと メインビジュアルを構成させる

<header id="top">で囲み ID を TOP にする

```
<body id="home">
  <header id="top">
    CSS Cafe
    Home
    Menu
    Access
  </header>
```

次にロゴと ナビを入れる箱を作る

```
<body id="home">
  <header id="top">
    <div>
      CSS Cafe
      Home
      Menu
      Access
    </div>
  </header>
```

さらに div にクラスをつけておく

```
<body id="home">
  <header id="top">
    <div class="header_content wrapper">
      CSS Cafe
      Home
      Menu
      Access
    </div>
  </header>
```

H1 に画像を挿入して

```
<body id="home">
  <header id="top">
    <div class="header_content wrapper">
      <h1>CSS Cafe</h1>
      Home Menu Access
    </div>
  </header>
```

ここではプレスホルダーからダミー画像を挿入するリンクを入れるが HPがアクセスできなくなっているの

👍 ここでは#をいれていまず素材が出来上がったらダミー画像と差し替える
参考ページ

<https://zenn.dev/goldsaya/articles/a3e8c70257126a>

探したらここがあった ここを使おう けんじ

URLを指定してダミー画像を表示できるサービス

https://qiita.com/tomo_himawari/items/19f4b468732da56332b0

Imgにクラスを入れておこう

```
<body id="home">
  <header id="top">
    <div class="header_content wrapper">
      <h1>CSS Cafe</h1>
      Home Menu Access
    </div>
  </header>
```

次にグローバルナビゲーションを作成する
Home Menu Access のところ

```
<nav>
  <ul>
    <li>Home</li>
    <li>Menu</li>
    <li>Access</li>
  </ul>
</nav>
```

まずはnav ul liタグで囲んでいく

次に

HOMEのリストに currentクラスをつけて

各メニューはリンクになっているので

☐ aタグで囲み リンクはダミーを入れておく

☐ このようにしておく

```
<li class="current"><a href="index.html">Home</a></li>
<li><a href="#">Menu</a></li>
<li><a href="#">Access</a></li>
```

次にメイン画像を囲むdivタグを作成する

header終了タグの上に記述する

```
<div id="main_image">
```

```
</div>
```

```
</header>
```

Idタグをつけること

エリアごとにコメントをつけておこう

後でわかりやすくなる

次にコンテンツ領域を作成する

```
<!-- contents ここから -->
```

コンテンツ内容

```
<!-- contents ここまで -->
```

コンテンツ内容をまずコメントで囲っておこう

さらにdivタグで囲み クラスとラッパーもつけておく

```
<div class="contents wrapper">
```

メインをコメントで挟んでおき

Mainタグで囲みidもつけておく

```
<!-- main ここから -->
```

```
<main id="main_content">
```

お知らせ 2020/3/10 リニューアルオープンしました。 2020/4/15

<中略>

夏限定のスペシャルフルーツサンドを楽しもう！

```
</main>
```

```
<!-- main ここまで -->
```

お知らせをセクションでグルーピングする

IDをつけておく

```
<main id="main_content">
```

```
<section id="info">
```

お知らせ 2020/3/10 リニューアルオープンしました。 2020/4/15

4/27 (金) は

<中略>

営業時間の一部変更について

</section>

お知らせはh2でマーク

<h2>お知らせ</h2>

お知らせの中身の部分は説明リストでマークアップ

dl>(dt+dd)*5 でタブキー

日付はdtタグ 内容はddタグで囲む

<dl>

<dt>2020/3/10</dt>

<dd>リニューアルオープンしました。</dd>

<dt>2020/4/15</dt>

<dd>4/27（金）は設備メンテナンスのため休業いたします。</dd>

<dt>2018/4/20</dt>

<dd>ゴールデンウィークは休まず営業いたします</dd>

<dt>2020/6/20</dt>

<dd>こだわりのパンに合わせたスペシャルデザートが登場</dd>

<dt>2020/7/10</dt>

<dd>営業時間の一部変更について</dd>

</dl>

日付はdtタグ 内容はddタグで囲む

dl復習 dt

DIで説明リストであるとし

Dt説明対象である 用語や文章を記載

Dd内容や説明を記載

する

次にキャンペーン部分をセクションでグルーピングする

セクションにIDをつけて

H2タグでキャンペーン情報を囲む

<section id="campaign">

<h2>キャンペーン情報</h2>

日頃の感謝を込めて、パスタ全品がいつもよりお得に！

平日11時から14時までお得なランチタイムを実施中。

バイオリン演奏付きのスペシャルディナーイベントの早期予約受付中。

夏限定のスペシャルフルーツサンドを楽しもう！

</section>

</main>

キャンペーン情報の内容はリストアップを使ってマークアップする

ul>li*4 タブキー

<section id="campaign">

```
<h2>キャンペーン情報</h2>
<ul>
  <li>日頃の感謝を込めて、パスタ全品がいつもよりお得に！</li>
  <li>平日11時から14時までお得なランチタイムを実施中。</li>
  <li>
    バイオリン演奏付きのスペシャルディナーイベントの早期予約受付中。
  </li>
  <li>夏限定のスペシャルフルーツサンドを楽しも！</li>
</ul>
</section>
</main>
こうなる
```

情報の内容はリストアップを使ってマークアップする
CSS リセットしているので●がついていない

次にサイドバー部分を実装する
コメントで囲っておこう

```
<!-- sidebar ここから -->
  季節のおすすめ商品はこちら コーヒー豆の豆知識
<!-- sidebar ここまで -->
</div>
<!-- contents ここまで -->
```

にサイドバー部分を実装する
コメントで囲っておこう

さらにasideタグで囲む

```
<!-- sidebar ここから -->
  <aside>
    季節のおすすめ商品はこちら
    コーヒー豆の豆知識
  </aside>
<!-- sidebar ここまで -->
```

サイドバーや広告のグルーピングに使える

```
<!-- sidebar ここから -->
  <aside id="sidebar">
    季節のおすすめ商品はこちら
    コーヒー豆の豆知識
  </aside>
<!-- sidebar ここまで -->
```

IDもつけておく

縦並びのバナーの部分はリストでマークアップしておく

ID もつけておく

```
ul>li*2
```

```
<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li>季節のおすすめ商品はこちら</li>
    <li>コーヒー豆の豆知識</li>
  </ul>
</aside>
```

そしてバナーの画像を挿入する

```
<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li>季節のおすすめ商品はこちら</li>
    <li>コーヒー豆の豆知識</li>
  </ul>
</aside>
```

教材のリンクが切れているので#にした

Altに文言をいれて

```
<!-- sidebar ここから -->
<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li></li>
    <li></li>
  </ul>
</aside>
<!-- sidebar ここまで -->
```

リンクをaタグで入れる ダミーなので#で

```
<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li>
      <a href="#"></a>
    </li>
    <li>
      <a href="#"></a>
    </li>
  </ul>
</aside>
```

URLを指定してダミー画像を表示できるサービス

https://qiita.com/tomo_himawari/items/19f4b468732da56332b0

このようにした

```
<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li>
      <a href="#"
        ></a>
    </li>
    <li>
      <a href="#"
        ></a>
    </li>
  </ul>
</aside>
```

次にフッター部分を実装する
なるまずはフッター部分をコメントで囲む

ul>li*6
フッタータグで囲み
リンクタグでリストアップする

```
<!-- フッター ここから -->
<footer>
  <ul>
    <li>ホーム</li>
    <li>商品情報</li>
    <li>店舗紹介</li>
    <li>アクセス</li>
    <li>会社情報</li>
    <li>お問い合わせ</li>
  </ul>
```

```
(c) 2020 CSS Cafe
</footer>
<!-- フッター ここまで -->
```

さらにaタグでリンクを挿入
<!-- フッター ここから -->


```
<footer>
  <ul>
    <li><a href="index.html">ホーム</a></li>
    <li><a href="#">商品情報</a></li>
    <li><a href="#">店舗紹介</a></li>
    <li><a href="#">アクセス</a></li>
    <li><a href="#">会社情報</a></li>
    <li><a href="#">お問い合わせ</a></li>
  </ul>

  (c) 2020 CSS Cafe
</footer>
<!-- フッター ここまで -->
```

でこのようにした

次に著作権をマークアップする
(c) 2020 CSS Cafe

`<small>© 2020 CSS Cafe</small>`
このように記述する

ここまでがHTML記述

つぎはCSS

CSSによるスタイリング

● 共通部分のスタイリング

@charset "uth-8"; 文字のセットアップ

CSS-Cafe 全体データ

<https://github.com/starryskyinc/web-dev-v2/tree/caf06-css-1/css-cafe>

CSS-Cafe の CSS データ

<https://github.com/starryskyinc/web-dev-v2/tree/caf06-css-1/css-cafe/css>

@charset "utf-8";

/* common */

```

html {
  font-size: 100%;
}

body {
  font-family: 'Hiragino Kaku Gothic proN', 'メイリオ', sans-serif;
  color: #555;
  line-height: 1.5;
}

img {
  width: 100%;
}

.wrapper {
  max-width: 940px;
  margin: 0 auto;
  padding: 0 10px;
}

```

講師より

【重要】アップデート情報：CSSによるスタイルの設定②

次のレクチャーに関する重要なアップデート情報を掲載します。

ダミー画像（3000x2500）を設定するコードに変更点があります。

【旧】

```
background-image: url(https://via.placeholder.com/3000x2500);
```

↓ background-image に設定する値を、下記に変更してお試し下さい。

【新】

```
background-image: url(https://dummyimage.com/3000x2500/ccc/fff);
```

以上 現状リンク切れなので今は関係なし

セクション10 163.

ヘッダー部分のスタイリング

/*ヘッダーを横並びにする

ロゴ ナビをフレックス align-itemsで垂直方向でセンター表示

justify-contentで横並びを両端配置にする

さらにマージンの調整*/

```
.header_content {
  display: flex;
  align-items: center;
  justify-content: space-between;
  margin: 10px auto;
}
```

```
/* nav リストを横並びにする */
```

```
header nav ul {
  display: flex;
}
```

```
////////////////////////////////////
```

```
<nav>
  <ul>
    <li class="current"><a href="index.html">Home</a></li>
    <li><a href="#">Menu</a></li>
    <li><a href="#">Access</a></li>
  </ul>
</nav>
```

a タグのアンダーラインを消す

```
////////////////////////////////////
```

```
/* マウスオーバー時の nav の色を変える */
```

```
header nav ul li a:hover,
header nav ul li a:active,
header nav ul li.current a {
  color: #8c6239;
}
```

```
////////////////////////////////////
```

```
<nav>
```

```
<ul>
```

```
<li class="current"><a href="index.html">Home</a></li>
```

この部分に CSS でスタイリングした

```
////////////////////////////////////
```

```
////////////////////////////////////
```

```
<div id="main_image"></div>
```

このメイン画像をスタイリングする この状況では

まだ画像が届いていないという設定なのでダミーの URL を設定する

```
////////////////////////////////////
```

```
/* メイン画像の設定
```

画面の横幅は表示いっぱいの 100 %

高さは表示領域の 50 %

メイン画像のurl呼び出し
リピートさせない指示
画像をセンター指定する
また画像が全体を覆うようにカバーを設定*/
#main_image {
 width: 100%;
 height: 50vh;
 background-image: url(https://picsum.photos/3000/2500?grayscale);
 background-repeat: no-repeat;
 background-position: center;
 background-size: cover;
}

////////////////////////////////////

講座講師からの情報

Q. widthの設定が合計で96%にしかならず、残り4%の余白についてどのような理解をすれば良いですか？

- #main_content {
- width: 65%;
- }
-
- #sidebar {
- width: 31%;
- }

Ans. #main_content と #sidebar の間に余白を設ける為にレクチャーではwidthを65%と31%に設定しております。

お手元の環境で、widthの値を合計100%にすると、お知らせとサイドバー画像との余白がなくなることをお試しください

////////////////////////////////////

コンテンツ部分のスタイリング

```
<!-- contents ここから -->  
  <div class="contents wrapper">  
    <!-- main ここから -->  
    <main id="main_content">  
      中略・・・  
    </div>  
  <!-- contents ここまで -->
```

/* コンテンツのスタイリング
メインとサイドバーを横並びにする コンテンツを囲っていたdivに指定
justify-contentで横並びを両端配置に
マージントップで上下の余白を指定する

```
*/  
.contents {  
  display: flex;  
  justify-content: space-between;  
  margin-top: 30px;  
}
```

/* コンテンツの中身の幅を指定する
<div class="contents wrapper">の中で
<main id="main_content">を 65 %
<aside id="sidebar">を 31% になるようにする*/
#main_content {
 width: 65%;
}
#sidebar {
 width: 31%;
}

/* メインコンテンツの見出しを装飾する
お知らせ
キャンペーン情報
まず余白を調整する
bodyタグにidとしてhomeを設置しているのを利用する
<body id="home">
また見出しの下にボーダーラインをつけて
1pxで色付き 見出しを強調する
フォントサイズを 1.2remで設定*/
#home h2 {
 margin-bottom: 20px;
 padding-bottom: 5px;
 border-bottom: 1px solid #8c6239;
 font-size: 1.2rem;
}

+++++

/* 次に お知らせ の中身をスタイリングする
dlに対して display: flex;で中身を横並びにする
このdlタグtaguは <section id="info">のid info のなかにある為
下のように指定する
また横並びで収まらない場合は改行するように flex-wrap: wrap;を指示
お知らせの各余白を margin-bottom: 50px;で調整

```
*/  
#info dl {  
    display: flex;  
    flex-wrap: wrap;  
    margin-bottom: 50px;  
}
```

/* お知らせの日付の部分の横幅のdtを調整する。
emは文字サイズですが この単位で指定するのは
ブラウザを拡大縮小してもレイアウトが崩れないようにする

```
*/  
#info dt {  
    width: 7em;  
}
```

/* お知らせの内容部分 dd も
横幅100 %から7emを引いた値として設定する */

```
#info dd {  
    width: calc(100% - 7em);  
}
```

/* #info内の dtタグ ddタグ内の
下の余白を調整する */

```
#info dt,  
#info dd {  
    margin-bottom: 10px;  
}
```

**

width: calc(100% - 7em); ここ注意 一前後にスペースないと無効！！

キャンペーン部分のスタイリングを行う

/* キャンペーンのスタイリング */

/* お知らせの各li の余白をマージンボトムで調整
セクションタグにID campaignを設定しているので利用する
liの・を消すために list-style-type: none;を指示 */

```
#campaign ul li {  
    margin-bottom: 10px;
```

```
list-style-type: none;
}
```

```
/* サイドバーの調整 id="sidebar"を利用する
余白を調整
liの・を消すために list-style-type: none;を指示*/
#sidebar ul li {
margin-bottom: 20px;
list-style-type: none;
}
```

```
*****
フッター部分のスタイリングを行う
*****
```

```
/* フッターのスタイリング */
/* footerのマージンを調整
パディングを調整
text-align: center;で中央揃えに
文字色と背景色を指示 mojisyokutohaikeisyokuwosiji
*/
footer {
margin-top: 100px;
padding: 30px;
text-align: center;
color: #fff;
background-color: #a67c52;
}
/* リスト ul 下の余白を調整
リストの文字サイズを指定*/
footer ul {
margin-bottom: 20px;
font-size: 0.9rem;
}
```

```
/* リストを横並びにする
まずリストの各項目をインラインブロックにする
マージンで各項目の周りに余白を作る*/
footer ul li {
display: inline-block;
margin: 5px;
}
```

```
+++++
display: inline-block;
```

インラインブロックは要素の並び方については
インライン要素のような動作をするけども

要素の中身はブロック要素のような動作をします
その結果として改行が入らずに要素が横並びになります
+++++

```
/* aタグに指示を出して文字の指定をする */
footer ul li a {
  color: #fff;
}
/* aタグのリンクの下線を消す */
footer ul li a:link {
  text-decoration: none;
}
```

オパシティ

```
/* リンクにマウスオーバーした時の動作の指示
オパシティを指示する */
footer ul li a:hover,
footer ul li a:active {
  opacity: 0.7;
}
```

```
/* 著作権表示の文字の大きさの調整 */
small {
  font-size: 0.7em;
}
```

+++++
レスポンス対応
+++++

トップページのレスポンス対応

まずHTMLのヘッド内 charset 下に

`<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1" />`

を記載 通常コピペでOK

各デバイスによって表示が違う

これをビューポートという content="width=device-width
initial-scale=1" は初期倍率

+++++

```
/* レスポンス対応 ここから */
```

```
/* メディアクエリが
```



```

widthが600px以下で適用する
文字サイズを87.5%にする*/
@media (max-width: 600px) {
  html {
    font-size: 87.5%;
  }
  /* ロゴ画像 class="header_logo"の大きさを調整 */
  .header_logo {
    width: 60px;
  }
  /* サイドバーを縦並びにする
  マージントップを調整
  */
  .contents {
    flex-direction: column;
    margin-top: 10px;
  }
  /* メインコンテンツとサイドバーの横幅を100%にして余白を消す
  <main id="main_content">
  <aside id="sidebar">
  を使用する */
  #main_content,
  #sidebar {
    width: 100%;
  }
}

```

+++++

画像の設定

・ロゴ画像 ・メイン画像 ・バナー画像
 ダミー画像を実際の画像と入れ替えていく

+++++

htmlのロゴ画像を本来の画像へ変更

```

<header id="top">
  <div class="header_content wrapper">
    <h1>
      
    </h1>
  </div>
</header>

```

asideのなかのバナー画像を本来の画像へ変更

```

<aside id="sidebar">
  <ul>
    <li>
      <a href="#"

```

```

    ></a>
</li>
<li>
  <a href="#"
    ></a>
</li>
</ul>
</aside>

```

[base.css](#) なかのメイン画像を本来の画像へ変更

```

#main_image {
  width: 100%;
  height: 50vh;
  background-image: url(..img/cafe.jpg);
  background-repeat: no-repeat;
  background-position: center;
  background-size: cover;
}

```

+++++

メタデータの設定

・ ページの付加的なデータ

—description: コンテンツに関する簡潔で正確な概要

SEO 対策として重要なので入れること！

viewport の記述下に記載する

meta Keywords は Google はしようしないとせんげんしたので重要ではない

+++++

```

<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
  <head>
    <meta charset="UTF-8" />
    <!-- ビューポート設定 -->
    <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1" />
    <meta
      name="description"
      content="CSS Cafe の公式ウェブサイトです。商品情報、店舗紹介、アクセス、会
社情報など"
    />
    <title>CSS Cafe</title>
    <link rel="stylesheet" href="css/html5reset-1.6.1.css" />
    <link rel="stylesheet" href="css/base.css" />
  </head>

```

////////////////////////////////////

補足情報 よくあるご質問 その2 (本セクション)

最後に、本セクションにおいて、よくあるご質問について補足説明します。
細かい内容になるため、気になるトピックが無い場合は、適宜スキップしてください。

Q1. なぜ、div タグに contents クラスと wrapper クラスの 2 種類をつけるのですか？1 種類ではダメですか？

- `<div class="contents wrapper">`
- `・・・略・・・`
- `</div>`

Ans1. 下記の理由により、意図的に 2 種類にしています。メリットは思いつきませんが、各自の好みに応じて、1 種類の実装にすることも可能です。

補足説明：

contents クラスに関しては、サイドバーを横並びにするものなので、ここでは外せません。

wrapper クラスはコンテンツ全体の横幅を決めて中央揃えにするもので、コンテンツがページ全体に広がることを防いでくれるもので、外せません。

もちろん、contents と wrapper をまとめて 1 クラスにする実装も可能です。

しかしながら、wrapper の内容は他のタグにも適用したいため、ここでは、あえて 2 つに分けています。

言い換えると、クラスを利便性よく使うために、2 種類のクラスに分割しています。
HTML 内で、wrapper クラスが複数回利用されていることに、着目してみてください。

ここまでの説明でもピンと来ない場合は、ぜひ、ご自身で 1 種類のクラスで指定するパターンへ、コードを書き換えてみてください。

冗長なコードになることを実感することで、理解が深まります。

中村

////////////////////////////////////